

令和2年 添削の対応

1. 添削対応

研究会の予測課題(8/17、8/31、9/14)に対して、メールによる「添削対応」を実施する。
資格学校の添削とは、以下の点が大きく異なる。

- ① 作図及び記述内容は、2時間以上かけて詳細にチェックする(下図チェック参照)。
⇒資格学校では、作図終了後、各講師のチェックを受けるが、対応人数の制限から各10~30分程度のチェック指導となる。作図も記述もチェックの多さが、その方の実力向上へ直結する。
- ② 現在のランク I ~IVが判明する(ランク表は研究会独自のものであり試験元とは関係がない)。
⇒自分の作成した図面と記述は、どこが減点となり、そのランク評価となったかが分かる。
これにより、どこを改善すればランク I へ入るか等の判断ができるようになる(下記採点表参照)。
令和2年は法適合の可否への採点を強化する(法令違反は即ランクIV評価等)。

2. 添削申込み方法

作図と記述の添削は、下記の手順での受付となる。

⇒添削には、1件について2時間以上かかることから、別途3千円での対応とさせていただきます。

- ① 各自の作図、記述した内容をメール添付する。 ⇒事前に研究会へ3千円/回入金必要
- ② 研究会でチェック赤入れとランク評価表を添付返信する。 ⇒返却まで概ね3日以内
- ③ 予測課題への対応である(予測課題は3案なので最大で3回)。 ⇒複数回の申し込みも可

ご入金方法は、以下の通り(一度に複数回の入金も可:その旨のメール連絡を下さい)。

- ゆうちょ銀行へのご入金方法: 「セ」選択⇒「〇-九」店選択⇒「当座」選択⇒「0292049」番号選択(7桁にて0番号追加)⇒「ケンケンシカクケンキュウカイ」選択⇒ご入金
- ゆうちょ銀行ATMの場合は、上記以外に下記方法でも入金可能です。
「00160-6」記号選択⇒「292049」番号選択⇒「ケンケンシカクケンキュウカイ」選択⇒ご入金

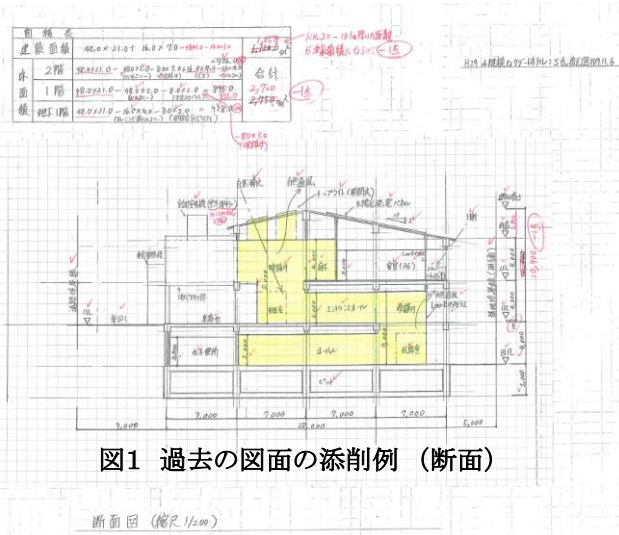


図1 過去の図面の添削例(断面)

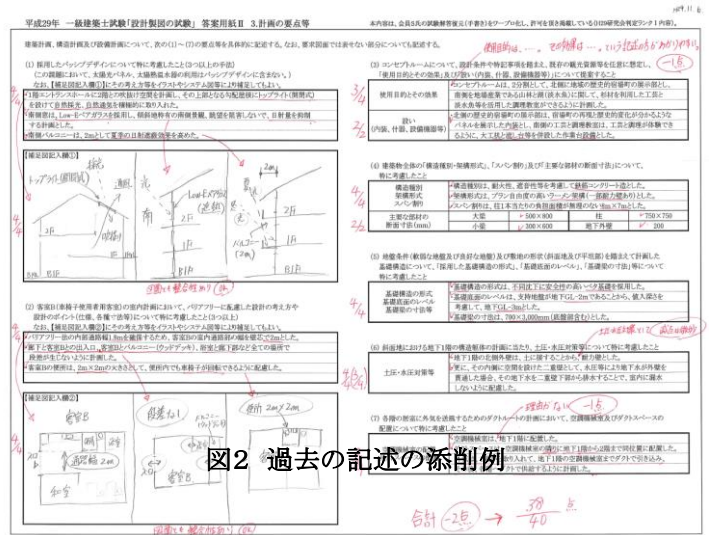


図2 過去の記述の添削例

平成20年度一級建築士試験(設計製図の試験) 答案用紙Ⅲ 3.計画の要点等

2017.10.8 建築実務研究会

「小規模リゾートホテル(2017.10.8本試験対応)」の採点一覧表

項目	採点基準	採点結果
1. 採点結果	<ul style="list-style-type: none"> ① 1~4点の合計 ② 100点 ③ 1 	<ul style="list-style-type: none"> 100点 1
2. 最大の不適合(ランクIV)	<ul style="list-style-type: none"> ① 1点未満 ② 100点以上 ③ 100点 ④ 100点 	<ul style="list-style-type: none"> 100点 100点 100点 100点
3. 採点の評価	<ul style="list-style-type: none"> ① 1点未満 ② 100点以上 ③ 100点 ④ 100点 	<ul style="list-style-type: none"> 100点 100点 100点 100点
4. 採点の評価	<ul style="list-style-type: none"> ① 1点未満 ② 100点以上 ③ 100点 ④ 100点 	<ul style="list-style-type: none"> 100点 100点 100点 100点

図3 過去の採点一覧表